



改良が必要な市のホームページ

ホームページの充実を

富安 伸志 議員

答 抜本的な見直しをしたい

4、5年前の情報が最新か

問 筑後市のホームページは情報発信及び更新が少なく、また検索がしにくく情報が取りにくいなどの指摘が多い。現状と課題についての認識は。

市長 ホームページに関してはデザイン的にも機能的にも改善すべき点があり、必ずしも最新の情報が掲載されているとは言えない。

問 筑後市は「新幹線を活かしたまちづくり」などを掲げて行政を推進しており、ホームページの役割は大きくなっている。大規模なリニューアルが早急に必要では。

市長 新しい情報を正しく伝え、筑後市の今が見えることが期待されている。「市の顔」といえるようなホームページに改良していく必要がある。全体的に検討する。

問 市長及び行政の取り組みなどのメッセージをもっと積極的に発信すべきでは。

市長 私を含め全職員が、市民また市外にも筑後市の情報を発信するという意識をもって取り組んでいきたい。また全体的にホームページのあり方について見直しをする必要があり、インターネット検討部会の中で抜本的に中身の見直しをしたい。

住宅施策は ニーズを捉えているか

山下 秀則 議員

問 市営住宅の申請状況はどうか。

都市対策課長 総数で募集39戸に対して応募が190戸、応募倍率は平均で4.9倍である。応募の傾向から見て建て替えの終わった玄ヶ野、久富、鶴田、井田団地の4つの団地が多い。

問 生活困窮者など相談次第では特例入居措置を設ける考えはないか。

市長 入居にあたっては、公募での抽選が原則である。この原則を維持しながら、特別な措置を必要とする人にとの対応ができるかが課題だと思っている。現在、一人親世帯、高齢者世帯、障害者世帯、子供の多い世帯の方について倍率優先措置をとっている。

地方版CSR推進を

問 市の見解を伺いたい。

市長 市にとつての社会的責任は法令順守、公平で公正、市民への信頼が大事である。企業・市民・行政が一体となったまちづくりを進めていく。

※CSRとは一般的には「企業の社会的責任」と訳され、利潤追求だけではなく、従業員や消費者、地域社会の人々に対して責任を果たすべきという考え方。



入居申請が多い井田団地